

地域就職氷河期世代支援加速化事業 効果検証

(1) 効果検証

○交付対象事業の重要業績評価指標 (KPI) 実績

KPI①	指標名	令和4年度目標値	令和4年度実績
	支援対象者(求職者)の登録人数	250	65
	目標値と実績に乖離がある理由	特設サイトにおける広報が、非会員でも閲覧できるイベント情報等に傾倒したため、求職者に会員登録するメリットが伝わりづらかったため、サイト新規会員数減という結果になった。	
KPI②	指標名	令和4年度目標値	令和4年度実績
	スカウト型面接会におけるマッチングにより正規雇用となった人数	30	4
	目標値と実績に乖離がある理由	新型コロナウイルス感染者が一定数見られる時期(9月以降は減少傾向ではあったものの、依然として過去最高規模の感染者数が報告された時期)と重なる等の理由により、イベント参加者数が少なかったため。 9月高岡会場8名(企業15社) 富山会場7名(企業13社)	
KPI③	指標名	令和4年度目標値	令和4年度実績
	支援対象(求職者)登録者のうち、スカウト型面接会以外で正規雇用となった人数	150	16
	目標値と実績に乖離がある理由	新型コロナウイルス感染者が一定数見られる時期であったため、合同企業説明会等イベントへの来場者数が確保できなかったため。	

○事業効果について

【ポータルサイト「ジャンプUPナビ」の構築】

- ・ユーザー数 11,108(前年実績比▲783)、PV数 19,743(同+3,400)、獲得会員数 65名(同▲12名)
 - ・就職氷河期世代の採用に積極的な企業の情報や求人情報等を掲載(3年度企業20社、4年度企業18社を掲載)
 - ・採用につながったケースも見られた
- 非会員でも閲覧可能なイベント情報等の周知に注力し、求職者にとって会員登録するメリットが感じられなかったため、目標値を大きく下回った。
- 次年度では、サイト内でのマッチング機能等会員のみが利用できる機能を強化・周知し新規会員増を目指す。

【合同企業面接会を2回開催（令和4年9月7日、10日）】

- ・昨年度までに引き続き「ミドル対象」とターゲットを明確化し実施

4名の採用を創出

参加者数：9月7日8名、9月10日7名

→新型コロナウイルス感染者が一定数見られる時期とイベント実施時期が重なったため、イベントの参加者を確保できず、本イベントによる正規雇用者数が目標値を大きく下回った。

次年度では求職者と企業をつなぐキャリアコンサルタント等を会場に設置するなどイベント内容を充実させ、これをPRすることでより多くの求職者・企業を呼び込み正規雇用増加を目指す。

【事業の広報】

- ・新聞広告やフリーペーパー、Instagram、Twitterを中心としたSNS広告等により本事業を発信
＜Google検索、Instagram広告、Twitter広告、GDN広告まとめ＞

表示回数 1,923,922 クリック数 11,189 クリック率 0.58% クリック単価¥81

フリーペーパー「Workin 富山版」記事内QRコードからのWEB誘導 670件

→一定の周知効果が見られた

【企業向けセミナーの実施】

- ・「人材育成とキャリア形成」などをテーマに3回実施

→「氷河期時代の世代との関わり方が少しわかったような気がする」（アンケートの声より）

採用フェーズだけでなく採用後の活躍支援のテーマが好評

（2）公表について

本効果検証をPDF化のうえ、富山県ホームページ上での公表を行う